

# かわらばん

2022.1  
Vol.69

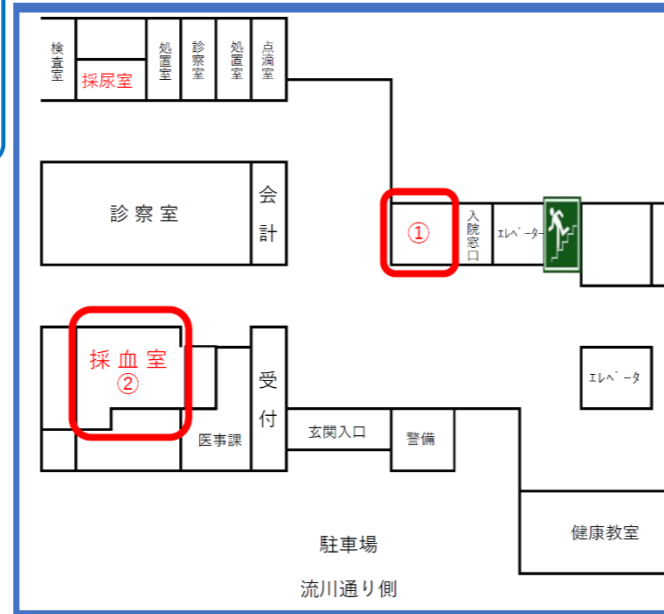
医療法人恵愛会 中村病院 広報誌

## 尿検査予定の患者様へ

令和4年1月より患者さんの誤認を防ぐ為、採尿カップにバーコードと氏名を印字することとなりました。それに伴い採尿室の採尿カップの設置を廃止とさせていただきます。  
今後、採尿カップの受け渡しは以下になりますのでご注意ください。

### 採尿カップ受け渡し場所

8時～10時30分 正面玄関右手（入退院窓口横）  
10時30分以降 採血室  
土曜日終日 採血室  
採尿場所・提出場所は従来通り採尿室になります



① 8:00～10:30 ② 10:30 以降  
土曜日終日

なお、当日採血がある方につきましては、従来通り採血室にてお渡しになります。ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

※採尿場所・提出場所は従来通り採尿室にておこないます。

※8:00より以前の採尿はできませんので、ご注意ください。

※採尿カップ受け渡し時に混雑が予想されますが、診察は受付順で呼びいたします。

※ご不明な点がございましたらスタッフまでお声かけください。

## 病院理念

恵愛・信頼・貢献

## 基本方針

- ・周辺の医療機関などと連携し、地域に貢献し、信頼される中核病院として活動します。
- ・皆様の権利を尊重し、安心かつ思いやりのある良質な医療を提供します。
- ・皆様のプライバシーを守ること最大限努力し、その上で診療に関わる情報開示、インフォームドコンセントの実施等を行います。
- ・医療安全を重視し、危機管理について迅速で徹底した対策を実行します。
- ・職員が皆様に誠意をもって接することのできる職場づくりに努めます。

## 目次

- ・新年のごあいさつ
- ・近隣火災の消火活動を行いました
- ・健診室よりおしらせ
- ・中村病院に入職して～薬剤師～
- ・医食同源～オミクロン株～



## 栄養科より

今回は七草粥についてお話しします。

七草粥を食べる。1月7日は人日の節句と呼ばれ、五節句のひとつに数えられ、1年間を無病息災で過ごせるとされています。

七草には春の（食用）と秋の（観賞用）があります。

春の七草は『セリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、ホトケノザ、スズナ（かぶ）、スズシロ（大根）』です。

セリ、ナズナ、ハコベラはβカロテンを多く含み抗酸化作用で抗がん、老化抑制に期待できます。かぶや大根には消化酵素のジアスターゼが含まれているので胃もたれ、胸やけなどに効果があります。

お正月料理後の疲れた胃に七草粥を食べ、寒い冬を乗り切りましょう！

参考資料：七草がゆの豆知識（七草粥研究会）、旬の野菜の栄養事典

### 患者様の権利

- 権利擁護とプライバシーの保護を受ける権利
- 良質な医療を平等に受ける権利
- 知る権利
- 自己決定権

### 患者様の責務

- 自分の健康に関する情報を正確に伝える責務
- 十分に理解できるまで質問する責務
- 他の患者様の治療や医療スタッフの業務に支障をきたさないようする責務
- 受けた医療に対し対価を速やかに支払う責務



医療法人恵愛会 中村病院

〒874-0937 大分県別府市秋葉町8番24号

TEL 0977-23-3121(代表) FAX 0977-26-4083

URL <https://www.nakamura-med.or.jp>

恵愛会中村病院

検索

▼『かわらばん』へのご意見・ご感想はこちらまで

E-mail: [webmaster@nakamura-med.or.jp](mailto:webmaster@nakamura-med.or.jp)

### 診療科

整形外科・泌尿器科・外科・内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科  
血液内科・肛門外科・消化器外科・皮膚科・形成外科・リハビリテーション科

### 病床数

153床（一般病床81床 地域包括ケア病床25床 療養病床47床）

### 指定

救急・労災・更生医療

### 医療設備

レントゲン室・CTスキャナー室・高気圧酸素治療室  
MRI室・体外衝撃波結石破碎装置・人工透析センター  
内視鏡センター・ハーバード浴室・温泉浴室

### 受付時間

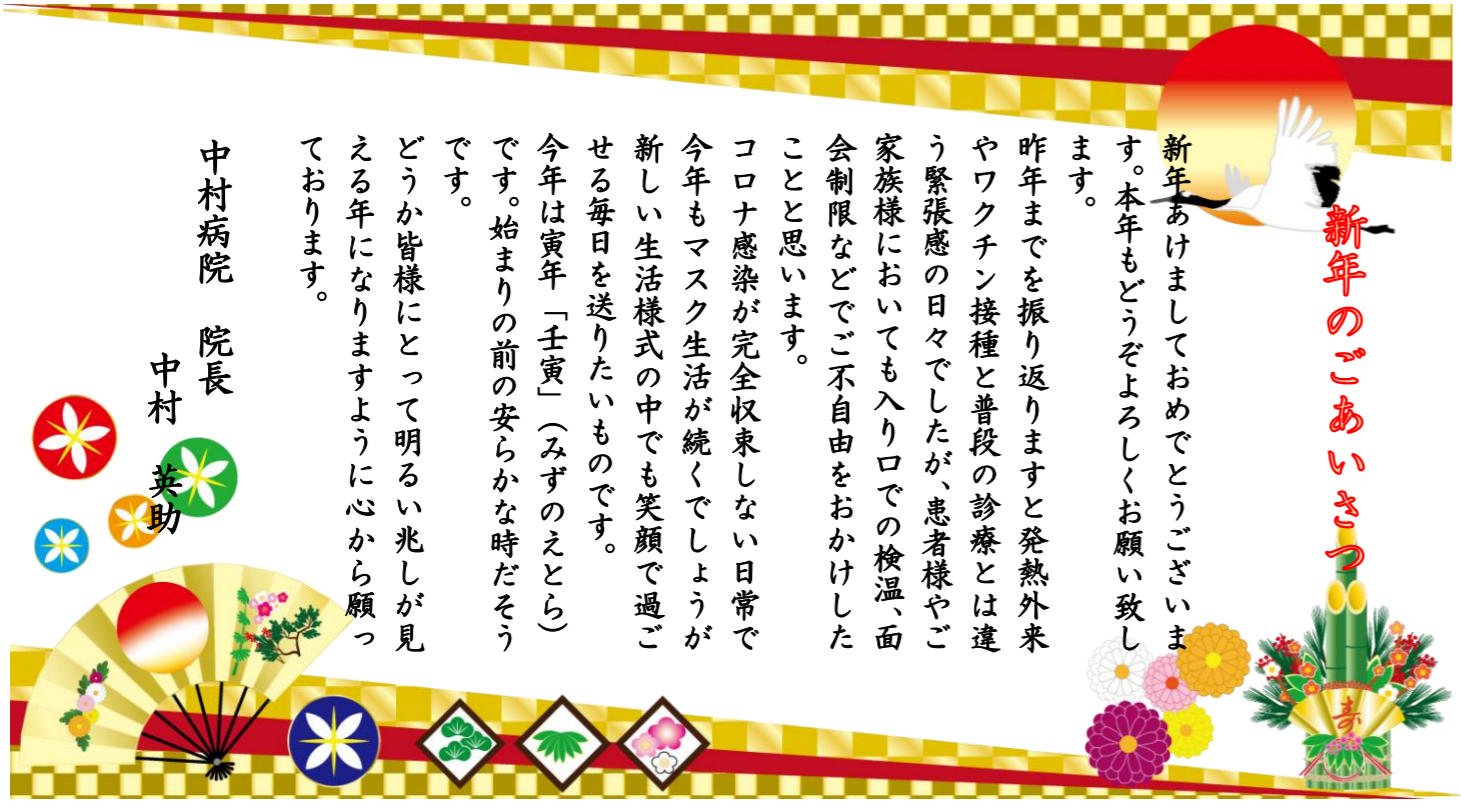
8:00～11:30 13:00～17:00  
土曜日 8:00～11:30

### 診療時間

9:00～12:30 13:30～17:30  
土曜日 9:00～12:30

●日曜祝日を除く。  
ただし救急の場合は随時受け付けます。





新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い致します。

昨年までを振り返りますと発熱外来やワクチン接種と普段の診療とは違う緊張感の日々でしたが、患者様やご家族様においても入り口での検温、面会制限などご不自由をおかけしたことと思います。

コロナ感染が完全収束しない日常で今年もマスク生活が続くでしょうが新しい生活様式の中でも笑顔で過ごせる毎日を送りたいものです。

今年も寅年「壬寅」(みずのえとら)です。始まりの前の安らかな時ださうです。

どうか皆様にとって明るい兆しが見える年になりますように心から願っております。

中村病院 院長

中村 英助



### 病院職員が近隣火災の初期消火活動を行いました

2021年11月18日に発生した近隣の建物火災で、当院職員が消火器を用いて消火活動を行いました。火が燃え広がる前に消火することができ、大きなけが人も発生しませんでした。

主に消火活動を行った3名は院長先生から表彰されました。また消防本部からも表彰され、12月20日に感謝状を頂きました。(表紙写真)



### 健診室から特定健診のお知らせ

特定健診を受けましたか？受診券の有効期限は**3月31日**までです！

自宅に届いた受診券を利用して受けます。  
 内臓脂肪型肥満(メタボリックシンドローム)に特化した健診です。  
 ※受診券は市などから昨年4月中旬以降に送られています。

- ＜対象者＞
- ・40歳以上の国民健康保険の被保険者
  - ・40歳以上の社保・共済などの被扶養者
  - ・後期高齢者医療の被保険者

- ＜健診内容＞
- ・問診
  - ・採血(脂質・糖・肝機能)
  - ・尿検査
  - ・血圧測定
  - ・身長測定
  - ・体重測定
  - ・腹囲測定
  - ・医師の診察

＜自己負担料金＞  
**無料**

★社保の種類によっては一部自己負担がある場合があります。

◎がん検診  
 市で実施している“がん検診”も一緒に受けることができます。

★ただし、別途料金が必要なものもあります。詳細はお問い合わせください。



ご予約・お問い合わせは医療法人 恵愛会 中村病院 (TEL)0977-23-3121 (健診室)まで

### 中村病院に入職して～薬剤師 隅 千紘～



中村病院に入職して約3ヶ月が経ちました。入職して始めは分からない事ばかりでしたが薬剤科の皆さんがとても優しく丁寧に教えてくださるので少しずつですが出来る事も増えてきました。今は先輩薬剤師が抗がん剤のミキシングや服薬指導をしている所を見学させてもらったり、自分がしているところを見てもらってアドバイスを頂き学ばせてもらっています。やりたいと思った事をさせて頂けて学べる環境で働けて中村病院に入職してよかったなと思います。先輩薬剤師に付いて業務しているところを見学させていただき自分の知識不足、経験不足を痛感しますが薬、病気に関して詳しく教えてもらい毎日新たな学びや発見ができてとても充実した日々を過ごしています。

一人前になるのはまだまだですがしっかり勉強して知識をつけ患者さんのため、チーム医療に貢献している先輩方に近づけるよう努力していきたいと思っています。



### 医食同源 ～ある血液内科医のブログ～ オミクロン株の特徴



1月3日、38日ぶりに大分県内で新型コロナウイルス PCR 陽性者を確認後、日に日に陽性者が増加しています。中でもオミクロン株による感染増加が心配されることから、今回は沖縄県の最前線で診療に当たっておられる北部地区医師会病院の田里大輔先生が提唱する『オミクロン株「4つの特徴」』を紹介したいと思います(出典・FNNプライムオンライン)

- 1つ目は「**肺炎が少ない**」ということ。  
 これまでの新型コロナウイルスは、軽症(時に無症状)でも検査すると肺炎という患者がいました。しかし、オミクロン株は逆に症状が強い患者でも、肺炎を認める患者は極端に少ないということです。
- 2つ目は「**“風邪に近い”症状**」です。  
 オミクロン株では、喉の症状と鼻水や鼻づまりを訴えることが多いといえます。  
 WHO(世界保健機関)によると、これまでの新型コロナウイルスが下気道(気管から肺まで)で増殖するのが多かったのに対し、オミクロン株は**上気道(鼻から喉頭まで)**で増殖するのが多いためとのことです。
- 3つ目の特徴は「**潜伏期間が短い**」ということ。  
 これまでの新型コロナウイルスは4~5日の潜伏期間と言われていましたが、オミクロン株は2~3日と、感染から発症までの期間が短い印象があるといえます。
- 4つ目の特徴は「**回復までが早い**」。  
 病院を受診する頃にはすでに回復してきている患者が多く、症状の回復時間が早い印象があるとのことです。  
 『重症化しにくい』、『軽症で済む』という印象が広がっているオミクロン株ですが、それはデルタ株と比較して…ということで、オリジナルのウイルスよりは重症化率は高く、決して弱毒株というわけではありません。  
 中和抗体薬や経口薬など早期の治療が効果的ですので、**頭痛、咽頭痛、鼻汁、微熱、倦怠感、食欲不振、下痢**など体調に少しでも異変がある場合には、速やかに医療機関への受診をお勧めします

安藤 健明(血液内科部長 兼 総合内科部長)